

## 平成24年度 事業報告書

NPO法人TSUBASA

埼玉県新座市中野2-2-22

代表理事 柴田 由美子

電話番号 048-480-6077

## 1 事業の成果

主として、様々な事情で飼えなくなった飼い鳥を保護し、新たな家族を探す里親会を開催。飼い鳥と末永く健康で幸せに暮らしてもらうために、飼い鳥の適正飼養に関する教育啓蒙活動を実施し、鳥を手放さなくてすむ方法を一緒に模索し提案をしてきた。一部の愛鳥家にとどまらず、地域社会の住民の皆様をはじめ、全国の愛鳥家、動物愛護に関心のある方に対して、飼い鳥の適正飼養に関する知識の向上を図ることを目指し活動してきた。およそ4ヶ月という短い期間であった初年度を終え、事業の成果を報告する。

## 2 事業の実施に関する事項（平成24年8月30日～平成24年12月31日）

## (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者 範囲 人数	支出額 (千円)	
鳥類適正飼養に関する教育啓蒙事業	・愛鳥塾 ・Avi-nut (いずれも適切な飼い鳥の生活・飼養に係る勉強会)	10/7, 21 11/17, 18 12/15	埼玉県新座市	4名	全国の愛鳥家・動物愛護に関心をもつ方	34名	347.992
	・デモンストレーション (モデル/ライバル法)	11/2	埼玉県新座市	2名		18名	139.197
	リーフレット・季刊誌の作成	10月発行	全国	4名		800名	286.128
鳥類の保護事業	里親会(MTB)の開催	10/13, 14 22~28 12/1, 2	埼玉県新座市	4名	200名	1,660.874	
鳥類飼養、公衆衛生に関する出版物刊行事業	H24年度は活動実績なし	—	—	—	—	—	
鳥類の飼養・疾病・食餌に関する調査研究、開発事業	健康管理に係る食餌、気温、飲水量計測	毎日	埼玉県新座市	4名	全国の愛鳥家	3万名	386.934
青少年に対する動物愛護精神啓蒙活動	実習生の受け入れ	9/21 ~12/31	埼玉県新座市	4名	学生 一般	19名	247.050
国内外に於いて鳥類のおかれている環境の現況視察事業	H24年度は活動実績なし	—	—	—	—	—	
ペット用品、飼料及び装身具の売買、製造、及び輸出入業務	飼養用品並びに装身具の販売	随時	埼玉県新座市	4名	全国の愛鳥家・動物愛護に関心をもつ方	3万名	200.066
動物病院施設及び動物宿泊施設の経営	H24年度は活動実績なし	—	—	—	—	—	
ペットに係る飼養・食餌以外の物品販売業	・寄付物品・古本販売 ・カレンダー販売	通年	全国	4名	一般	4300万/月	231.901

(事業内容の詳細は後述)

## (2) その他の事業 なし

### 3 各事業の活動内容等

(1) 事業名 鳥類適正飼養に関する教育啓蒙事業

①【愛鳥塾】テーマ「ご褒美のタイミングと偶然を必然に」

日 時 2012年10月7日（日）13:30～14:30  
担 当 柴田（NPO法人TSUBASA職員）  
内 容 トレーニングのためのご褒美を与えるタイミングの講習会  
参加人数 10名

②【愛鳥塾】テーマ「発情異常と採食活動」

日 時 2012年10月21日（日）13:30～14:30  
担 当 涌井（NPO法人TSUBASA職員）  
内 容 ・卵を一度の発情で25個産んでしまったセキセイインコ  
・軟卵ばかり産んで困る十姉妹  
・市販の販売品で発情のサポートはできるのか  
参加人数 9名

③テーマ「モデル／ライバル法を使ったデモンストレーション」

日 時 2012年11月2日（金）14:00～14:50  
講 師 アイリーン・ペーパーバーグ博士  
内 容 ヨウムのアレックスで鳥の認知能力の高さを世界にしらしめた  
ペーパーバーグ博士による、モデル／ライバル法のデモンスト  
レーション。  
参加人数 18名

④【愛鳥塾 Avi-nut】

日 時 2012年11月17日（土）13:30～14:30  
担 当 柴田（NPO法人TSUBASA職員）  
内 容 海外雑誌の記事を翻訳しながら、海外の飼養事情を学ぶ。  
参加人数 4名

⑤【愛鳥塾】テーマ「愛鳥さんの家での健康チェック（初級～中級）」

日 時 2012年11月18日（日）13:30～14:30  
担 当 津田（NPO法人TSUBASA職員）  
内 容 「自宅で健康チェックしたいけど、何をしたらいいのかわからない」という方向けの簡単な鳥さんの健康チェック。  
お家の鳥さんと少しでも長く過ごすため、健康なうちから  
毎日のチェックの大切さ。  
参加人数 8名

⑥【愛鳥塾 Avi-nut】

日 時 2012年12月15日（日）13:30～14:30  
担 当 柴田（NPO法人TSUBASA職員）  
内 容 海外雑誌の記事を翻訳しながら、海外の飼養事情を学ぶ。  
参加人数 4名

⑦リーフレット作成

目 的 飼い鳥の適切な飼養に関する情報を掲載。  
内 容 ・鳥さん健康チェックリスト  
・餌の保存方法  
・掲示物 ・TSUBASAについて  
・TSUBASAに保護した鳥さんの紹介  
・巣立った（里親さんが見つかった）鳥たちの今

リーフレット設置施設

- 1) OSCデオシティ新座（埼玉県新座市中野2丁目1-38）
- 2) 柳瀬川図書館（埼玉県志木市館2丁目6-14）
- 3) 我孫子市 鳥の博物館（千葉県我孫子市高野山234-3）

⑧季刊誌「とり村回覧板」発行

発行年月 2012年10月

内 容 ・95羽レスキュー報告  
・もしも、悪質ショップを見つけたら  
・埼玉での一年間のMTB  
・「クラミジア症」について 他

(2) 事業名 鳥類の保護事業

保護することだけにとどまらず、新たな里親を探す活動も含まれる。

①鳥の里親会（MTB：Meet The Bird）開催

日 時 2012年10月13・14日、22日～28日  
12月1・2日

参加人数 合計およそ200名

里親が決まった羽数： 4羽

②引き取った羽数 コバタン1羽、セキセイインコ11羽

（※上記①②にレスキューした95羽の鳥は含まず。）

(3) 事業名 鳥類飼養、公衆衛生に関する出版物刊行事業

平成24年度は活動実績なし

(4) 事業名 鳥類の飼養・疾病・食餌に関する調査研究、開発事業

毎日の施設の鳥たちの健康管理を通して、飲水量、フン便検査、血液検査、気温の変動による体調の変化などをチェック。これらを愛鳥家の方々に愛鳥塾やブログにてフィードバックし、よりよい適切な飼養環境を目指し、調査研究を実施。

(5) 事業名 青少年に対する動物愛護精神啓蒙活動

日本で唯一の飼い鳥の保護施設である当団体には、学校からの依頼により実習生を随時受け入れ、保護施設の清掃をはじめ飼い鳥との接し方、保定、治療や看護について、実践的な学びの場を提供している。

平成24年度（9/21～12/31）受け入れた学校：

①学校名 日本ペット&アニマル専門学校

期 間 2012年10月～12月 毎週水曜日・木曜日

人 数 17名

②学校名 東京コミュニケーションアート専門学校

期 間 約1ヶ月間

人 数 1名

③学校名 帝京科学大学

期 間 約1ヶ月間

人 数 1名

(6) 事業名 国内外に於いて鳥類のおかれていた環境の現況視察事業

平成24年度は活動実績なし

(7) 事業名 ペット用品、飼料及び装身具の売買、製造、及び輸出入業務

里親会開催時に、飼い鳥のための飼養用品並びに餌を販売。

販売するだけでなく、それぞれの鳥に合った用品や食餌の提案をすることによって、飼い主の意識の向上を目指した。

(8) 事業名 動物病院施設及び動物宿泊施設の経営

平成24年度は活動実績なし

(9) 事業名 ペットに係る飼養・食餌以外の物品販売業

通販サイト「Amazon」にて、ご提供いただいた商品・古本を販売。

#### 4 運営体制について

常勤職員4名で、およそ120羽の鳥たちのお世話を毎日、それも質を落とさずに続けてこられたのは、ボランティアの皆さまによるご支援の上に成り立つことができたものであると深く感謝している。

運営面においては、初年度のおよそ4ヶ月間においては、十分に注力することができない部分が多々あったが、事業同様、常に最善の策を模索し努めていきたい。

資金面においては会員様からの会費はもとより、寄付や物資・並びに商品や古本のご提供など、多くの方々より資金支援を頂きながら事業を実施することができた。

●平成24年度末会員数

名誉会員14名、正会員219名、賛助会員49名

●寄 付（平成24年9月21日～12月31日）

総額 2,741,207円          人数（延べ） 137名＋匿名寄付者

●主な物資のご提供

Amazon販売用：古本、商品

施設維持用： タオル、新聞紙、掃除用具、スポンジ、ゴミ袋、水切りネット

鳥たちのQOL向上のため：鳥用おもちゃ（クルミ、コルク、松ボックリなど）